

## 第18回 ちゅうでん教育振興助成（平成30年度）

### 報告書資料 一般 - 112

学校名・団体名	西米良村教育研究会
コース	団体研究
活動・研究のテーマ	ICT等のツールを効果的に活用した対話的な学びの工夫

#### 〈活動・研究の意義および活動報告〉

本村には、村所小学校と西米良中学校の2校があり、小中合同による研究会を組織して、研修に励んでいる。平成24年度から、ICT環境の整備が進められ、平成28年度には、全児童・生徒1人に1台のタブレットが配備されるとともに、デジタル教科書や授業・学習支援ソフト、校内ネットワークの整備など、充実したICT環境となっている。このような環境の中において、本研究会では、9か年を見通した小中連携を推進して、平成28年度から2年継続して研究公開を実施（平成31年度も研究公開を予定）することにより、研究成果の発信にも努めてきた。これらの取組により、ICT等の多様なツールを効果的に活用した「対話的な学び」についての新たな授業モデルを県内外へ示唆するとともに、小、中学校が一体となり、組織的にOJTを推進することを目指してきた。さらに、教育委員会や大学等の専門機関と連携して、ICT等の多様なツールを効果的に活用した対話的な学びの工夫の在り方を追究するとともに、その成果を子供たちの確かな学力の育成へ還元することを目的として、本研究を行った。

研究の成果として、「ツール」が多様化し、児童生徒が主体的に対話の視点をもって自分の考えを書く・話す機会が増え、当初のアンケートにおいて課題とされていた「自分の考えを人に説明したり、文章に書いたりすること」において改善が見られた。また、教科以外の学習場面においても、思考ツール等を用いた「対話的な学び」が見られるようになった。さらに、児童生徒の活用したツールや授業ごとの振り返りにおいて、「自分の考えの変容」を実感できるようになり、授業で身に付ける力も客観的に言語化できるようになってきた。加えて、「対話的な学び」を意識した研修スタイルを実践したことで、教員一人一人が「対話的な学び」について自分の考えを持つとともに、実践を通じた新学習指導要領の周知徹底へつながるといった成果も見られるようになった。



【タブレットを活用した授業風景】

# 1 研究組織

右図1のような組織づくりを行い、次の3点について工夫した。

- ① ICT支援員を週2日常駐、技術的サポートを得る。
- ② 教育委員会や有識者（大学教員等）による支援を日常的に受けられる体制を構築する。
- ③ 「機動力」を合言葉に、組織的な対応に努める。

# 2 研究構想・内容について

下図2のような研究構想を描き、小中学校で共通理解を図りながら研究を推進した。

昨年度の研究の流れを受け継ぎ、その成果と課題を活かしながら、授業における各段階において、主体的・対話的な授業づくりの視点を意識した。また、効果的なICTツール等の活用の視点についても具体的に検討できるようにした。

対話的な学びについて、下図3のように理論的に共有を図り、実践研究（小中合同授業研究会4回、研究公開11/15小中学校各2教科・4会場で公開）を行った。

## 機動力のある組織づくり

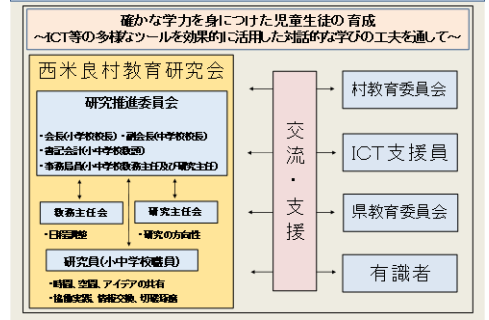


図1 組織について

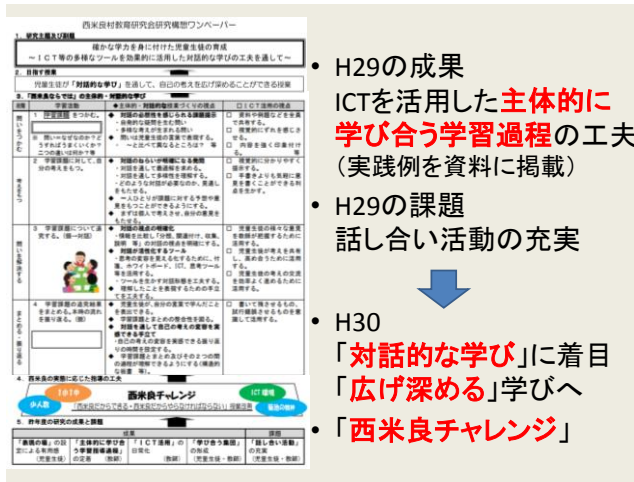


図2 研究構想・内容

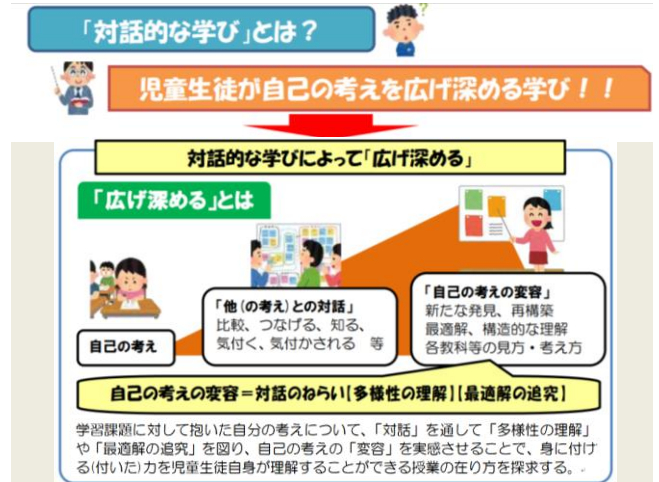


図3 対話的な学びについて

# 3 対話的な学びのイメージ

対話的な学びを進めるにあたって、対話のねらい、対話の視点、対話を促すツールについて焦点化し、図4のような学びのイメージを掲げ、研究を推進した。

# 4 研究成果と今後に向けて

研究の成果として、「ツール」が多様化し、児童生徒が主体的に対話の視点をもって自分の考えを書く・話す機会が増え、当初のアンケートにおいて課題とされていた「自分の考えを人に説明したり、文章に書いたりすること」において改善が見られた。また、教科以外の学修場面においても、思考ツール等を用いた「対話的な学び」が見られるようになった。さらに、児童生徒の活用したツールや授業ごとの振り返りにおいて、「自分の考えの変容」を実感できるようになり、授業で身に付ける力も客観的に言語化できるようになってきた。一方で、教員自身が「対話的な学び」を意識した研修スタイルを実践したことで、教員一人一人が「対話的な学び」について自分の考えを持つとともに、実践を通じた新学習指導要領の周知徹底へつながるといった成果も見られるようになった。

今後は、教員や地域の人との対話、先哲の考え方を生かす際の教員のコーディネート力についてさらに研究を進めるとともに、児童生徒の情報活用能力について、ルーブリック等を用いた評価について検討していきたい。

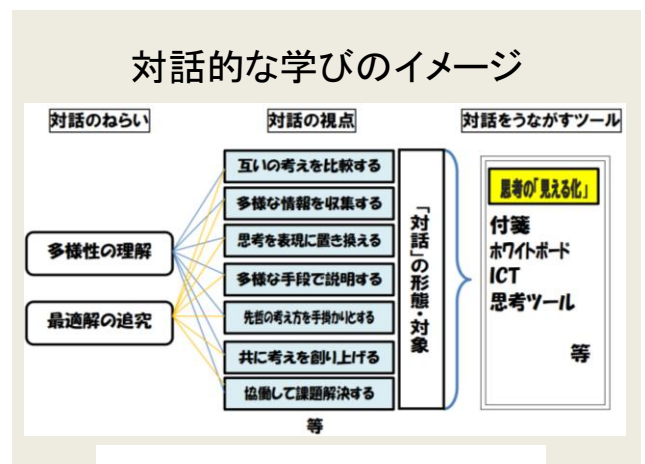


図4 対話的な学びのイメージ